



— 本日のプログラム —

- ◆新春家族懇親例会
於：ホテルこうしゅうえん2階 竹の間・松の間
午後5時30分 受付、午後6時 開会点鐘
- ◆国歌斉唱『君が代』
- ◆ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◆皆出席表彰
- ◆誕生日祝い（1月）

第2800回例会（12月21日）報告

司会 山上剛史 SAA委員長

- ◆開会点鐘 田谷昭宏会長
- ◆ロータリーソング『それでこそロータリー』
- ◆会長の時間 田谷昭宏会長



「ロータリー年度」

師走に入り残すところ、後10日となりました。今年の例会も、今日が最後です。

今日は、ロータリーの新年度がなぜ7月に始まるかについて話します。

ロータリークラブはアメリカで誕生しているので、アメリカの何らかの事情があるのでしょうか？

アメリカの会計年度を見てみると、10月1日に始まり翌年の9月30日に終わります。また、学校の新学期は9月始まりです。これらのことは、あまりロータリーの新年度とは関係はないようです。

1905年にシカゴでロータリークラブが誕生し、アメリカ各地でロータリークラブが設立されました。そこで、いろいろなクラブが顔を合わせるコンベンション（集会・大会）を開こうということになりました。1910年8月18日に最初の大会が開かれ、ポール・ハリスがロータリークラブ全米連合会の会長に選ばれています。ロータリーの大会と言っても16クラブ、登録者はたったの60人、ささやかなスタートでした。

同年の1910年11月にカナダのマニトバ・ロータリークラブが加盟することになります。これによりロータリークラブ全米連合会はロータリー国際連合会になりました。1911年8月21日にロータリー国際連合会の大会、International Conventionが開かれ、再度ポール・ハリスが会長に選ばれました。

さらに、翌年1912年8月、理事会が当時の国際ロータリークラブ連合会の会計監査を会計士に依頼した際、クラブ幹事と会計が十分な時間を持って大会に向けた財務

報告書を準備出来るよう、会計年度の最終日は6月30日にするのが良いとの提案を会計士から受けたそうです。

執行委員会は同意し、1913年の4月の理事会において、会計年度を6月30日に終了することを決定しました。

100年も前からロータリー年度は、7月1日には始まり6月30日に終わることになっています。このことはロータリーの定款にも明記されています。

◆幹事報告 池端速雄幹事
・12月28日(火)の例会は年末の為、来年1月4日(火)の例会は年始の為、ともに休会となります。

・次の例会は、令和4年1月11日(火)午後6時より、新年家族懇親例会となります。お間違えのないようお願い致します。

◆出席報告 東野秀人出席・ニコニコBOX委員

12月21日の暫定出席率：77.78%
(出席21名、欠席6名)
12月7日の暫定出席率：92.59%
(出席18名、欠席9名、メーク加算7名)

◆ニコニコBOX報告 東野秀人委員
・長男に第一子が誕生しました。可愛い男の子でした。

田谷昭宏会長
・徳野さん卓話を楽しみにしています。大取り、お願いします。田谷昭宏会長

・徳野さん、何度聞いても楽しい卓話いつも有難うございます。今回も宜しくお願いします。池端速雄幹事

・「メダカの一生」興味あるタイトルです。私もメダカを飼っているののでしっかり聞きたいです。大向洋紀会員
・徳野さん、卓話楽しみです。柴田 薫会員

・徳野さん、今年最後のトリ、卓話よろしくお祈りします。石橋賢良会員

・徳野さん、おしゃべり止めですか？1年間御苦労でした。曾又博史会員

・田谷会長、池端幹事、半期過ぎましたね。お疲れ様でした。後期も頑張ってください。徳野喜一郎会員

◆卓話 徳野喜一郎会員

テーマ『メダカの一生』改め『地図の楽しみ方』

前々回に『メダカの一生』について話しましたので、テーマを変えて『地図の楽しみ方』について話します。



◆閉会点鐘 田谷昭宏会長
〔編集：片山一朝会員〕